

環境社会検定試験 (eco 検定) について

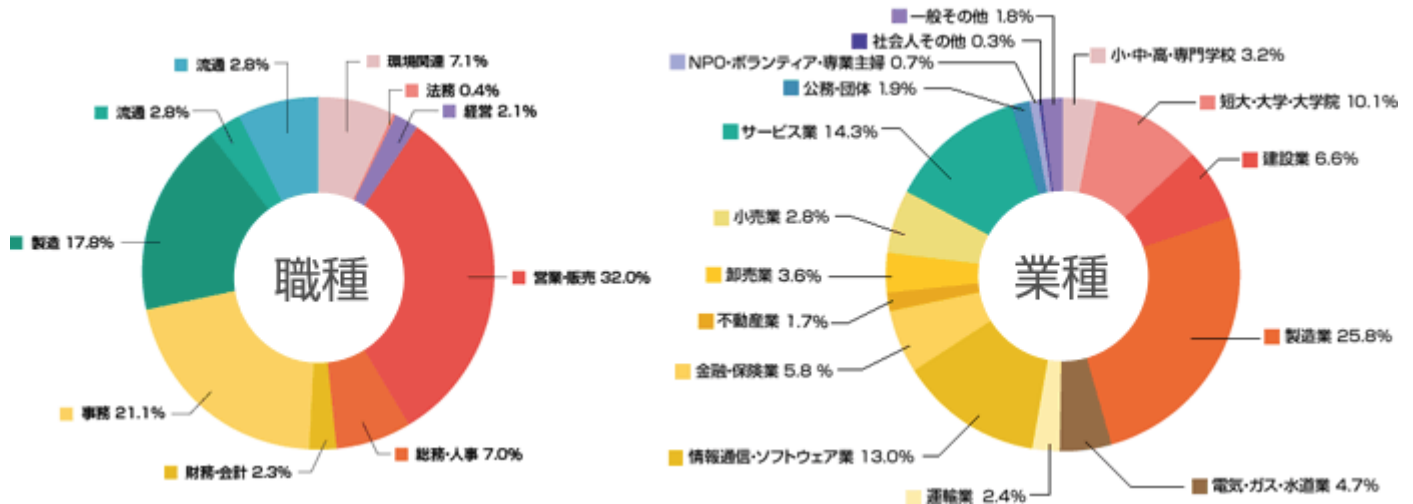
■eco 検定とは？ (eco 検定創設の趣旨)

東京商工会議所が主催する検定試験。環境に対する幅広い知識をもち、社会の中で率先して環境問題に取り組む人づくり等を目的としている。

■eco 検定の受験者数など

2012 年度の eco 検定の受験者は 37,886 人、合格率は 53.8%となっている。受験者の業種は下図参照。短大・大学・大学院が 10.1%を占める。長岡大学でも合格者がでている。

受験者の約 8 割が「社会人」、最も多い職種は「営業・販売」である。



出所：東京商工会議所のサイト <http://www.kentei.org/eco/>より一部情報掲載 (アクセス日 2013 年 4 月 15 日)

■受験のメリット：

- ・環境保全に取り組んでいる企業・団体などへの就職活動や進学時のアピール材料になる。
- ・企業に勤める者にとっては、環境ビジネスの展開に向けて、知識を活用できるようになる。
→現在、環境ビジネスを進めていこうという企業も増えつつある。検定に合格すれば、今後の就職などにおいて環境の知識があることを示すことができる。
- ・就職試験の一般教養の問題、公務員試験でも環境分野から過去に出題されている。資格で生活をできる訳ではないが、検定の内容は大学生にとって知っておくとよいことが多い。

■出題内容

公式テキスト、環境白書や新聞等で頻繁に登場した環境問題。

■検定試験の出題方式・合格基準、受験料

マークシート方式による選択問題。制限時間は 2 時間で、100 点満点中 70 点以上で合格となる。受験料 5,250 円。大学の制度を利用し申請すると、合格した場合受験料相当が得られる。

■試験は年度前半と年度後半の 2 回。

試験日程 2013 年度：試験日 ○第 14 回 7 月 21 日 (日)
申込登録期間〔個人〕 5 月 7 日～6 月 7 日
○第 15 回 12 月 15 日 (日)
申込登録期間〔個人〕 10 月 1 日～11 月 1 日

情報源：東京商工会議所のサイト <http://www.kentei.org/eco/index.html>より (アクセス日 2013 年 4 月 15 日)

受験に関する参考サイト：長岡商工会議所サイト <http://www.nagaokacci.or.jp/>

エコビープル支援協議会サイト <http://www.eco-people.jp/>

引用・参考文献

株式会社ユニバース「パーフェクト図解！ eco 検定合格ブック」(2008 年) 日本実業出版社

東京商工会議所監修「eco 検定 過去・模擬問題集」(2010 年) 日本能率協会マネジメントセンター